

支所発地域力向上支援金事業実施報告書 (自己評価)

令和5年 8 月 3 日

事業実施地区	平林区
事業名	座敷椅子の整備
団体名及び 代表者名	(団体名) 平林区 (代表者名) 区長 江崎茂雄

■事業概要 (選考委員会の助言を含む)

高齢者や足腰等、障害や不自由な方が、公民館での会議や行事等に楽な姿勢で座ることができ、この度支援金事業を活用し座敷椅子を購入した。既に10脚程の座敷椅子が整備してありましたが、更に20脚が増え、より多くの方が利用できるようになります。既存の椅子も含め、適正な維持管理に努め、今後、大いに活用していきたい。	【事業完了日】 令和5年8月3日 【総事業費】 116,600 円 【補助金額】 100,000 円
--	---

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果 (目的の達成度・地域への貢献度等について)

<ul style="list-style-type: none"> ・予想以上に座ることができ、足も積み重ねることが可能な収納保管スペースも小さく済んだ。 ・既存の物と合せ、数量がふたばりになり、多くの方が利用できるようになった。 ・今後活用頻度が高まることが予想され、目的を達成することができた。 ・楽な姿勢で会議、行事等に出席できることから、区民への貢献度は大きい。
--

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価 (該当欄に○)

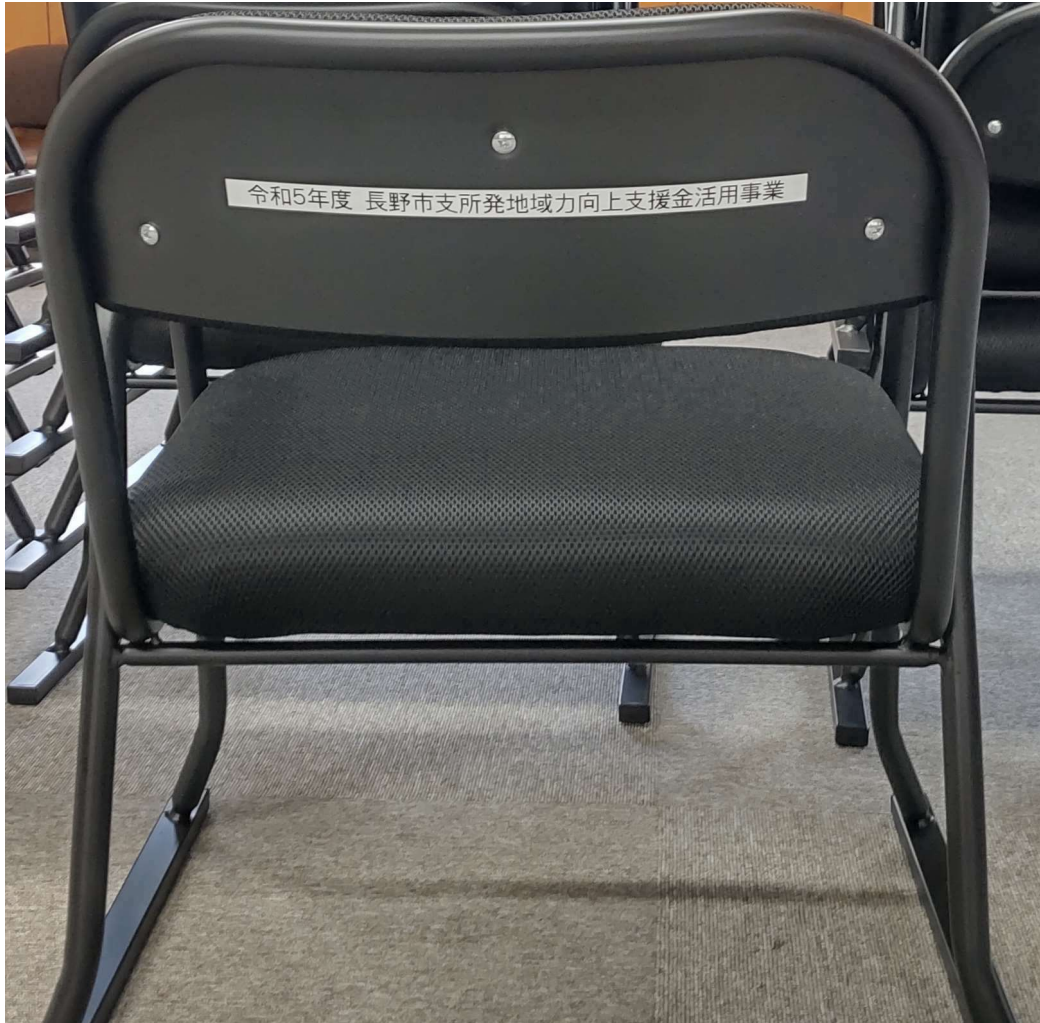
	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果	○			
特記事項 (評価理由等)	座りごちが思った以上に良く、楽な姿勢がとれる。			

■今後の取組予定

地域活動がより活発になるよう取組みに貢献できるものを整備していきたい。

平林区 令和5年度 長野市支所発地域力向上支援金活用事業
(座敷椅子20脚購入整備)





平林区 令和5年度 長野市支所発地域力向上支援金活用事業
(整備の座敷椅子を利用しての会議)



支所発地域力向上支援金 事業評価(古牧支所)

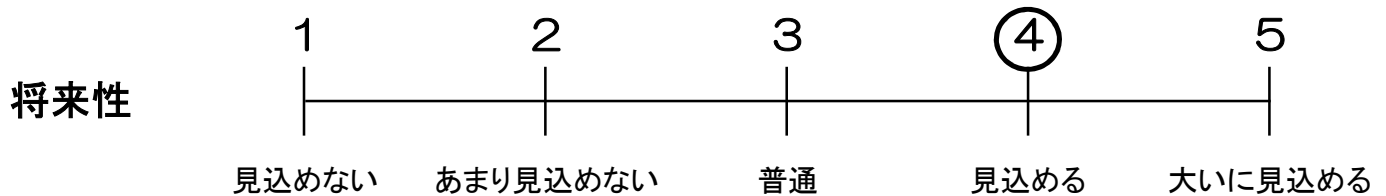
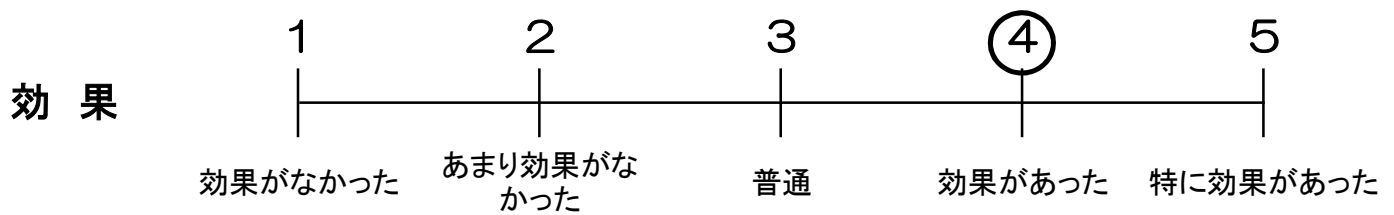
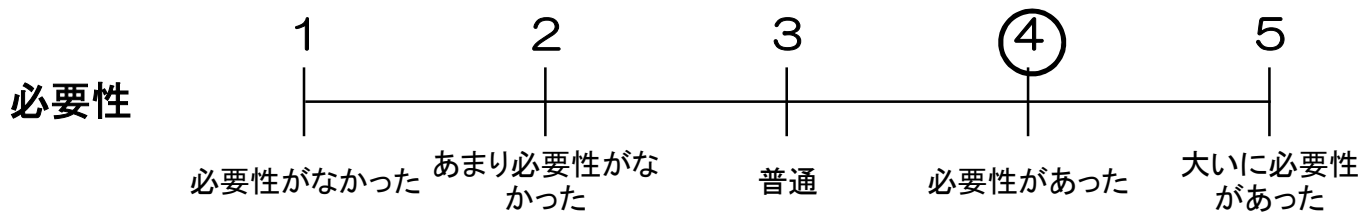
令和5年8月3日

事業名	座敷椅子の整備
-----	---------

団体名	平林区
-----	-----

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	保健・福祉活動
------	---------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

近年、急速に進む高齢化により、高齢者の地域活動への参加推進が課題となっている。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域活動が制限され、自宅等にひきこもる高齢者も多い。

新型コロナウイルス感染症の5類移行により活動の制限が緩和され、日常活動が回復される中、高齢者にとって集いの場である公民館活動に参加することはフレイル予防に繋がり、健康づくりや仲間づくりを広めることができる。

足腰に不安のある高齢者にとっては、座椅子があることで安心して参加することができ、参加者が増えることが期待できる。

今後も、地域の活性化に繋がる活動に期待したい。